

# 自治医科大学附属さいたま医療センター緩和ケア研修会プログラム

第1日 平成29年7月29日(土)

開始	終了	時間	セッション名(Module)	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目	担当
8:30			開場			-
8:30	8:45	0:15	受付			-
8:45	9:00	0:15	プレテスト	プレテスト		清崎
9:00	9:10	0:10	緩和ケア研修会の開催にあたって(M1a)	講義		清崎
9:10	9:55	0:45	緩和ケア概論—患者の視点を取り入れた全人的なケアを目指して(M2a)	講義	⑥患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて(がんと診断されたときから行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明)	後藤
9:55	10:05	0:10	休憩			
10:05	10:50	0:45	つらさの包括的評価と症状緩和(M2b)	講義	①苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について (⑩ウ 社会的苦痛の緩和を含む)	後藤
10:50	11:00	0:10	休憩			
11:00	12:30	1:30	がん疼痛の評価と治療(M3)	講義	②がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること)	篠原
12:30	13:25	0:55	昼食			
13:25	13:40	0:15	アイス・ブレイキング(M1b)			清崎
13:40	15:10	1:30	オピオイドを開始するとき(M5)	ワークショップ ロールプレイ	③がん疼痛についてのワークショップ (ア)グループ演習による症例検討 がん疼痛に対する治療と具体的な処方 (イ)ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習 (「医療用麻薬の誤解を解く」、「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」)	石井
15:10	15:20	0:10	休憩			
15:20	16:50	1:30	疼痛事例検討(M4)	ワークショップ グループ演習	③がん疼痛についてのワークショップ (ア)グループ演習による症例検討 がん疼痛に対する治療と具体的な処方	馬場
16:50	17:00	0:10	休憩			
17:00	17:45	0:45	呼吸困難(M6a)	講義	④呼吸困難、消化器症状等の疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	渡辺

第2日 平成29年7月30日(日)

開始	終了	時間	セッション名(Module)	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目	担当
8:45			開場			-
8:45	9:00	0:15	受付			-
9:00	9:45	0:45	消化器症状(M6b)	講義	④呼吸困難、消化器症状等の疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	清崎
9:45	9:55	0:10	休憩			
9:55	10:40	0:45	気持ちのつらさ(M7a)	講義	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて	齊藤
10:40	11:25	0:45	せん妄(M7b)	講義	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて (⑩イ 精神・心理的苦痛の緩和を含む)	齊藤
11:25	12:20	0:55	昼食			
12:20	15:05	2:45	コミュニケーション(M8) (⑦45分、⑧120分)	講義 ワークショップ	⑦がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについて(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと) ⑧がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについてのワークショップ(ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習)(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	岡島
15:05	15:15	0:10	休憩			
15:15	16:25	1:10	療養場所の選択と地域連携(M9)	講義	⑨がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケアについて	神山
16:25	16:35	0:10	修了式			

13:20 実質的研修時間(休憩、昼食等を除いた時間)

16:25 総時間